



## 2024年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 ビズメイツ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9345 URL <https://www.bizmates.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 伸明  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレートデザイン (氏名) 木村 健 TEL 03 (3526) 2640  
 本部長  
 定時株主総会開催予定日 2025年3月26日 配当支払開始予定日 2025年3月12日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月27日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期の連結業績 (2024年1月1日～2024年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	3,474	10.8	378	8.7	340	7.0	229	15.3
2023年12月期	3,135	10.5	348	1.4	318	△3.2	199	△11.7

(注) 包括利益 2024年12月期 242百万円 (16.5%) 2023年12月期 208百万円 (△10.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	144.27	141.10	14.1	14.3	10.9
2023年12月期	130.10	125.53	18.1	18.7	11.1

(注) 当社は、2023年3月30日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2023年12月期の「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」は、新規上場日から2023年12月期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	2,696	1,756	65.1	1,094.43
2023年12月期	2,055	1,505	73.2	951.34

(参考) 自己資本 2024年12月期 1,755百万円 2023年12月期 1,504百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	430	△365	114	1,657
2023年12月期	253	△202	519	1,468

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00	48	20.8	2.9
2025年12月期 (予想)	—	0.00	—	40.00	40.00		23.9	

### 3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,817	9.9	436	15.3	428	25.8	268	16.9	167.49

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年12月期	1,603,965株	2023年12月期	1,581,500株
2024年12月期	35株	2023年12月期	0株
2024年12月期	1,593,216株	2023年12月期	1,532,584株

(参考) 個別業績の概要

2024年12月期の個別業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	3,474	10.8	329	10.9	316	9.6	220	23.0
2023年12月期	3,135	10.5	297	3.1	289	△1.1	179	△9.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期	138.47	135.43
2023年12月期	117.02	112.88

(注) 当社は、2023年3月30日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2023年12月期の「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」は、新規上場日から2023年12月期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円		
2024年12月期	2,541	1,576	62.0	982.48		
2023年12月期	1,924	1,348	70.0	851.72		

(参考) 自己資本 2024年12月期 1,575百万円 2023年12月期 1,346百万円

<個別業績の前年実績値との差異理由>

2024年12月期の売上高が前年実績と比べ10.8%増加しておりますが、これは主にランゲージソリューション事業における法人顧客の増加によるものであります。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として確約する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明内容の入手方法)

当社の決算補足説明資料につきましては、2025年2月14日(金)に当社ウェブサイトへ掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等の注記) .....	11
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、外国人旅行者の増加に伴う好調なインバウンド需要などの経済活動の活性化を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、ウクライナ情勢の長期化によるエネルギー価格の高騰や、米国の金融引き締め策による円安の影響を受け、先行きは不透明な状況にて推移しました。

そういった状況の中、当社グループの主力事業であるランゲージソリューション事業は、「ビジネス特化型オンライン英会話」の一層の認知拡大を目指すと共に、グローバルIT人材の採用・転職支援等を行うタレントソリューション事業との相互補完関係の強化を図り全社的な事業拡大を推進しております。

以上の結果、売上高は3,474,071千円（前年同期比10.8%増）、営業利益は378,879千円（前年同期比8.7%増）、経常利益は340,272千円（前年同期比7.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は229,849千円（前年同期比15.3%増）となりました。

セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

#### (ランゲージソリューション事業)

積極的な人材投資や広告投資を行ったことで費用が増加したものの、主にオンラインビジネス英会話「Bizmates」において、インバウンド需要の拡大等により新規受注の獲得が好調に推移したことや、テクノロジーを活用したサービス品質の向上や機能拡充により、法人顧客を中心に事業拡大した結果、売上高は3,250,224千円（前年同期比8.4%増）、セグメント利益は1,038,030千円（前年同期比0.8%減）となりました。

#### (タレントソリューション事業)

昨今のIT人材不足を背景にIT・デジタル人材を採用する企業の動きは活発ですが、当事業は、現状は先行投資期間と捉えており、売上高は223,847千円（前年同期比65.2%増）、セグメント損失は70,443千円（前年同期はセグメント損失162,773千円）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産の部)

当連結会計年度末における流動資産は1,812,114千円となり、前連結会計年度末に比べ225,508千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が177,656千円増加したことによるものであります。

固定資産は883,951千円となり、前連結会計年度末に比べ415,310千円増加いたしました。これは主に建物が225,213千円増加、ソフトウェアが110,525千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は2,696,065千円となり、前連結会計年度末に比べ640,818千円増加いたしました。

#### (負債の部)

当連結会計年度末における流動負債は729,924千円となり、前連結会計年度末に比べ193,405千円増加いたしました。これは主に未払金が158,314千円増加、契約負債が71,937千円増加したことによるものであります。

固定負債は210,074千円となり、前連結会計年度末に比べ196,966千円増加いたしました。これは主に資産除去債務が108,728千円増加、長期借入金が90,002千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は939,998千円となり、前連結会計年度末に比べ390,372千円増加いたしました。

#### (純資産の部)

当連結会計年度末における純資産合計は1,756,066千円となり、前連結会計年度末に比べ250,446千円増加いたしました。これは主に利益剰余金が229,849千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ189,351千円増加し、1,657,759千円となりました。キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は430,917千円（前年同期は253,674千円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益335,138千円、減価償却費111,899千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は365,760千円（前年同期は202,576千円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出225,128千円、無形固定資産の取得による支出140,472千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は114,412千円（前年同期は519,933千円の獲得）となりました。これは主に、長期借入れによる収入160,000千円、長期借入金の返済による支出53,336千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しに関しましては、訪日外国人観光客の増加等により、さらなる経済活動の持ち直しが見込まれる一方、世界経済においては、ウクライナや中東情勢の緊迫、資源価格の高騰、円安に伴うインフレ懸念、欧米における金利動向等、今後も先行き不透明な経営環境が続くと予想されます。

このような状況のなか、当社グループは「日本人支援」、「企業支援」、「外国人支援」をテーマに掲げ、顧客層の拡大やコーチングサービスの高付加価値化、AI活用による顧客満足度の向上、HR領域等の展開を図り、企業価値の最大化を目指してまいります。

以上により、2025年12月期の連結業績見通しにつきましては、売上高は3,817,648千円、営業利益は436,667千円、経常利益は428,225千円、親会社株主に帰属する当期純利益は268,650千円を見込んでおります。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,454,615	1,632,272
売掛金	50,812	48,845
その他	81,177	130,997
流動資産合計	1,586,605	1,812,114
固定資産		
有形固定資産		
建物	76,159	286,403
減価償却累計額	△47,398	△32,428
建物（純額）	28,760	253,974
工具、器具及び備品	93,785	151,229
減価償却累計額	△76,012	△73,291
工具、器具及び備品（純額）	17,773	77,937
有形固定資産合計	46,534	331,912
無形固定資産		
ソフトウェア	149,379	259,905
ソフトウェア仮勘定	70,755	95,955
無形固定資産合計	220,135	355,860
投資その他の資産		
繰延税金資産	43,210	40,776
敷金及び保証金	158,761	155,401
投資その他の資産合計	201,971	196,177
固定資産合計	468,641	883,951
資産合計	2,055,247	2,696,065

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	23,248	28,799
未払金	157,973	316,287
1年内返済予定の長期借入金	36,670	53,332
未払法人税等	88,963	47,216
未払消費税等	47,923	27,591
契約負債	173,974	245,912
その他	7,765	10,784
流動負債合計	536,518	729,924
固定負債		
長期借入金	—	90,002
資産除去債務	—	108,728
退職給付に係る負債	13,108	11,344
固定負債合計	13,108	210,074
負債合計	549,626	939,998
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	124,677	128,825
資本剰余金	474,481	478,629
利益剰余金	884,707	1,114,556
自己株式	—	△63
株主資本合計	1,483,867	1,721,948
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	20,678	33,524
その他の包括利益累計額合計	20,678	33,524
新株予約権	1,063	579
非支配株主持分	11	13
純資産合計	1,505,620	1,756,066
負債純資産合計	2,055,247	2,696,065

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	3,135,142	3,474,071
売上原価	781,656	832,714
売上総利益	2,353,486	2,641,356
販売費及び一般管理費	2,004,880	2,262,477
営業利益	348,606	378,879
営業外収益		
受取利息	36	172
中途解約収入	42	65
雑収入	210	529
営業外収益合計	289	767
営業外費用		
支払利息	297	660
為替差損	16,870	17,339
上場関連費用	13,123	—
和解金	—	16,227
その他	551	5,147
営業外費用合計	30,842	39,374
経常利益	318,053	340,272
特別損失		
固定資産除却損	355	5,133
特別損失合計	355	5,133
税金等調整前当期純利益	317,698	335,138
法人税、住民税及び事業税	124,848	102,678
法人税等調整額	△6,544	2,609
法人税等合計	118,303	105,287
当期純利益	199,395	229,850
非支配株主に帰属する当期純利益	1	1
親会社株主に帰属する当期純利益	199,393	229,849

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	199,395	229,850
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	8,908	12,847
その他の包括利益合計	8,908	12,847
包括利益	208,303	242,697
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	208,301	242,695
非支配株主に係る包括利益	2	2

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,000	3	685,313	△4,000	686,317
当期変動額					
新株の発行	119,600	119,600			239,200
新株の発行(新株予約権の行使)	77	77			155
親会社株主に帰属する当期純利益			199,393		199,393
自己株式の処分		354,800		4,000	358,800
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	119,677	474,477	199,393	4,000	797,549
当期末残高	124,677	474,481	884,707	—	1,483,867

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	11,770	11,770	1,111	9	699,209
当期変動額					
新株の発行					239,200
新株の発行(新株予約権の行使)					155
親会社株主に帰属する当期純利益					199,393
自己株式の処分					358,800
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	8,907	8,907	△47	2	8,862
当期変動額合計	8,907	8,907	△47	2	806,411
当期末残高	20,678	20,678	1,063	11	1,505,620

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	124,677	474,481	884,707	—	1,483,867
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）	4,147	4,147			8,295
親会社株主に帰属する当期純利益			229,849		229,849
自己株式の取得				△63	△63
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	4,147	4,147	229,849	△63	238,081
当期末残高	128,825	478,629	1,114,556	△63	1,721,948

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	20,678	20,678	1,063	11	1,505,620
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）					8,295
親会社株主に帰属する当期純利益					229,849
自己株式の取得					△63
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	12,846	12,846	△483	2	12,364
当期変動額合計	12,846	12,846	△483	2	250,446
当期末残高	33,524	33,524	579	13	1,756,066

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	317,698	335,138
減価償却費	71,335	111,899
敷金償却	3,366	4,384
固定資産除却損	355	5,133
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3,418	△2,610
受取利息	△36	△172
支払利息	297	660
上場関連費用	13,123	—
和解金	—	16,227
売上債権の増減額 (△は増加)	△19,130	1,967
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,093	3,808
未収入金の増減額 (△は増加)	395	△1,908
前払費用の増減額 (△は増加)	△1,907	△22,494
未払金の増減額 (△は減少)	△70,708	90,489
未払消費税等の増減額 (△は減少)	5,271	△20,331
契約負債の増減額 (△は減少)	△4,931	71,937
その他	26,231	△8,982
小計	345,871	585,150
利息の受取額	36	172
利息の支払額	△297	△660
和解金の支払額	—	△16,227
法人税等の支払額	△91,935	△137,517
営業活動によるキャッシュ・フロー	253,674	430,917
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△13,764	△225,128
無形固定資産の取得による支出	△109,435	△140,472
敷金及び保証金の差入による支出	△79,376	△1,915
敷金及び保証金の回収による収入	—	1,756
投資活動によるキャッシュ・フロー	△202,576	△365,760
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	160,000
長期借入金の返済による支出	△63,051	△53,336
上場関連費用の支出	△15,123	—
株式の発行による収入	239,308	7,812
自己株式の処分による収入	358,800	—
自己株式の取得による支出	—	△63
財務活動によるキャッシュ・フロー	519,933	114,412
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,571	9,781
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	577,603	189,351
現金及び現金同等物の期首残高	890,805	1,468,408
現金及び現金同等物の期末残高	1,468,408	1,657,759

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検証を行う対象となっているものであります。当社グループは「ランゲージソリューション事業」「タレントソリューション事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属するサービスの種類

「ランゲージソリューション事業」は自社開発した通信ソフト等を利用し、外国人英会話トレーナーによるオンライン英会話レッスンの提供等を行っております。

「タレントソリューション事業」は主に外国人ITエンジニアを中心に職業安定法にもとづく有料職業紹介事業を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

(1) ランゲージソリューション事業

主にビジネス特化型オンライン英会話レッスン「Bizmates」を提供しており、個人顧客、法人顧客共にサービス提供は契約期間にわたり均一のサービスを提供するものであるため、時の経過に応じて履行義務が充足されると判断し、役務を提供する期間にわたり収益を認識しております。

(2) タレントソリューション事業

当社のコンサルタントを通じて外国人ITエンジニアを中心に人材紹介を行う「GTalent」及びグローバルIT人材に関する採用マッチングプラットフォームを提供する「GitTap」を展開しており、成功報酬をクライアント企業から得て売上高を計上しております。成功報酬売上については、求職者がクライアント企業に入社した時点で履行義務を充足していることから、当該時点で収益を認識しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1, 2, 3	連結財務諸 表 計上額
	ランゲージ ソリューション事業	タレントソ リューション事業			
売上高					
外部顧客への売上高	2,999,619	135,523	3,135,142	—	3,135,142
セグメント間の内部売上高又 は振替高	—	—	—	—	—
計	2,999,619	135,523	3,135,142	—	3,135,142
セグメント利益又は損失（△）	1,046,203	△162,773	883,430	△534,823	348,606
セグメント資産	446,047	26,926	472,974	1,582,272	2,055,247
その他の項目					
減価償却費	60,375	—	60,375	10,959	71,335
有形固定資産及び無形固定資 産の増加額	122,443	—	122,443	3,052	125,496

- (注) 1. セグメント利益又は損失（△）の調整額△534,823千円は各報告セグメントに配賦していない  
  全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の一  
  般管理費であります。
2. セグメント資産の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない現金預金等の全社資産でありま  
  す。
3. 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社の設備投資額等であり  
  ます。

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1, 2, 3	連結財務諸 表 計上額
	ランゲージ ソリューション事業	タレントソ リューション事業			
売上高					
外部顧客への売上高	3,250,224	223,847	3,474,071	—	3,474,071
セグメント間の内部売上高又 は振替高	—	—	—	—	—
計	3,250,224	223,847	3,474,071	—	3,474,071
セグメント利益又は損失（△）	1,038,030	△70,443	967,587	△588,707	378,879
セグメント資産	601,338	18,293	619,632	2,076,433	2,696,065
その他の項目					
減価償却費	85,887	—	85,887	26,012	111,899
有形固定資産及び無形固定資 産の増加額	205,079	—	205,079	332,536	537,615

- (注) 1. セグメント利益又は損失（△）の調整額△588,707千円は各報告セグメントに配賦していない  
 全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の一  
 般管理費であります。
2. セグメント資産の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない現金預金等の全社資産でありま  
 す。
3. 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社の設備投資額等であり  
 ます。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるた  
 め、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略していま  
 す。

(2) 有形固定資産

（単位：千円）

日本	フィリピン	合計
38,733	7,800	46,534

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載  
 を省略しております。

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しています。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	フィリピン	合計
328,697	3,215	331,912

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

**【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】**

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】**

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】**

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	951.34円	1,094.43円
1株当たり当期純利益	130.10円	144.27円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	125.53円	141.10円

(注) 1. 当社は、2023年3月30日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、前連結会計年度の「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」は、新規上場日から前連結会計年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

2. 「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
(1) 1株当たり当期純利益		
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	199,393	229,849
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	199,393	229,849
普通株式の期中平均株式数(株)	1,532,584	1,593,216
(2) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	55,834	35,780
(うち新株予約権(株))	55,834	35,780
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。